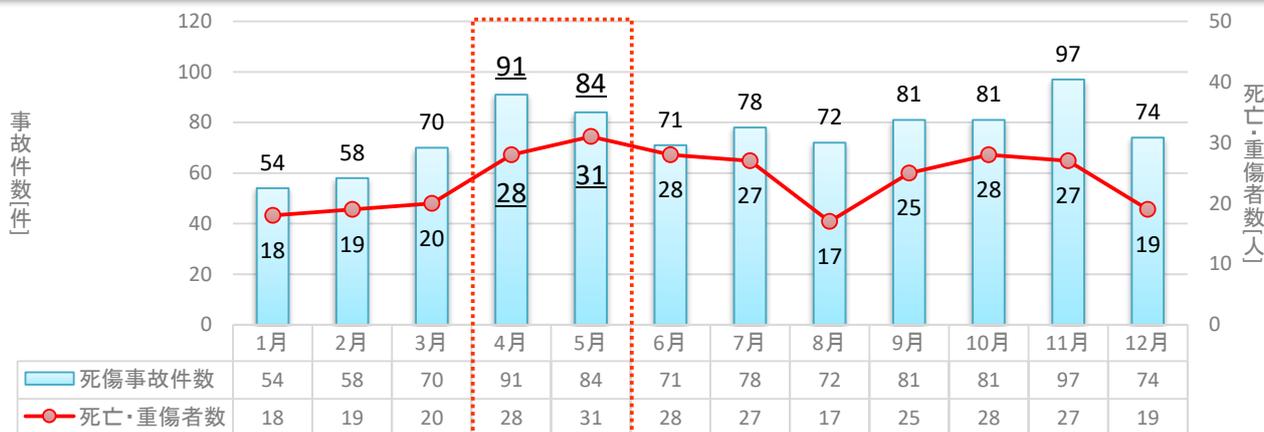


自動二輪車の事故防止

～ルールを守って楽しいバイクライフを～

自動二輪車の交通事故発生状況（広島県内）



図：発生月別 自動二輪車（250cc超）が関係する交通事故発生状況（平成26年～平成30年累計）

4月は自動二輪車（250cc超）が当事者となる死傷事故が多く発生し、5月は自動二輪運転者の死亡・重傷者数が年間で最も多い月となります。

気候も良くなり、バイクの走行に最適な時期となりましたが、注意が必要です。

自動二輪車の交通事故の特徴と注意点

【平成26年～平成30年の4、5月発生の事故を分析】

◇ **通行目的**
ツーリングが最も多く、全体の約3割を占める。
750cc超の大型自動二輪車の事故当事者の約半数はツーリング目的。

◇ **運転者の年齢**
20歳代が最も多い。
年齢が高くなるにつれて、排気量の多い自動二輪車による事故が増える。

◇ **事故形態と要因**
右折直進、出合頭事故が多い。
要因としては、安全確認が不十分であることや、「相手が譲ってくれるだろう」等の先入観から、相手の動きを見誤ることが多い。

ツーリング中に事故にあった、自動二輪運転者の胸部プロテクターの装着率は全体の3割と、未だ低い状況です…。
(平成29、30年の統計)



◎ **準備を抜かりなく！！**

ブレーキの効きやタイヤの空気圧等をチェック！露出の少ない服装やプロテクターを装着し、ヘルメットのあごひもは確実に締めましょう。

◎ **運転は緊張感を持って！！**

無理な追越しや割り込みは厳禁！車間距離や側方間隔を十分に保ち、特に交差点では先入観を持たず、安全確認を徹底しましょう。

◎ **ゆとりある計画を！！**

バイクの運転は想像以上に疲労を伴います。無理をせず、1時間に1回を目安に休息をとりましょう。



安全は全てに優先！